

## 神戸空港におけるビジネスジェットの受入推進 に関するサウンディング型市場調査の結果

<p>参加事業者</p>	<p>13 グループ (航空機運航事業者、航空機運航支援事業者、航空機メーカー、航空機整備事業者、商社、施設管理事業者 等)</p>
<p>1. 神戸空港で見込まれる国内外のプライベートジェット需要について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神戸空港は、三宮や大阪・京都へのアクセスもよく、湾岸道路などの交通アクセスが発達しているため、商用・観光ともにプライベートジェットの需要が見込まれる【複数意見】</li> <li>・ 2025年の大阪・関西万博などに向けて、国内外のプライベートジェットの需要拡大が見込まれる【複数意見】</li> <li>・ 首都圏ではプライベートジェットが使用可能な駐機場や格納庫が不足しており、神戸空港での受入れが推進されれば、需要を取り込むことができる【複数意見】</li> <li>・ 中国、香港、台湾、シンガポールなどのアジア、北米や欧州からの需要が見込まれる</li> <li>・ 医療産業都市と連携した利用が見込まれる</li> <li>・ 利用者には企業のオーナーなどの割合が多いが、イベントに合わせてスポーツ選手、アーティストなどもプライベートジェットを利用する【複数意見】</li> <li>・ 国際的イベントに合わせた海外VIPのプライベートジェットでの来日が見込まれる</li> </ul>
<p>2. 神戸経済や都心・ウォーターフロントエリア・空港島への波及効果について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プライベートジェットの利用者が神戸を訪れることで、消費活動や企業の拠点進出等の事業機会創出、MICEを含む国際イベントの誘致等が期待できる</li> <li>・ プライベートジェットの利用者（乗客）だけでなく、乗務員も来訪することになるため、飛来数に応じて宿泊・消費等が見込まれる【複数意見】</li> <li>・ 神戸に国際的なブランドのホテルがあれば、プライベートジェットの旅客の利用が見込まれるとともに、利用空港を選択するうえでの要件の一つとなりうる【複数意見】</li> <li>・ プライベートジェットの受入れが進めば、航空機整備事業等の産業集積が見込まれる</li> </ul>

<p>3. プライベートジェット の受入に必要な施設、機 能やサービスについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライベートジェット専用の、機体の整備・保管のための格納庫や、長期駐機に対応できる駐機場【複数意見】</li> <li>・利用者のプライバシー及び出発・到着時のスムーズな手続き（CIQ（税関、出入国管理、検疫）含む）、移動を確保するためのプライベートジェット専用動線・施設【複数意見】</li> <li>・海外の空港にあるように、施設の運営の他、機体の整備・保管や、運航手続等の支援や旅客サービス、グランドハンドリング（航空機の誘導や客室の整備などの地上支援業務）などの運航支援を一体的に提供できること【複数意見】</li> <li>・乗務員にとっても利便性の高い施設であること（休憩・事務スペースなど）【複数意見】</li> </ul>
<p>4. 上記に必要な用地の面積、契約方法、事業期間について</p>	<p>&lt;立地&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他空港のプライベートジェット専用施設は空港敷地内に設置されているが、保安上の制約が多いため、空港の敷地外かつ誘導路に隣接した場所であること【複数意見】</li> </ul> <p>&lt;用地の面積&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライベートジェットの専用拠点として、少なくとも2.5万㎡程度の土地が必要【複数意見】</li> </ul> <p>&lt;土地の契約&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期投資コストを抑えるため、分譲よりも賃貸借が望ましい【複数意見】</li> </ul> <p>&lt;事業期間&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より長期の事業期間が望ましい【複数意見】</li> <li>・施設等への投資の回収の観点から、最低でも30～40年程度必要</li> </ul>
<p>5. 行政に求めること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CIQの柔軟な対応によるフライトプラン（飛行計画）の届出期限の短縮や、受入時間の拡大など【複数意見】</li> <li>・空港の運用時間の延長（海外ユーザーのニーズ等への対応）【複数意見】</li> </ul>
<p>6. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸空港から国内の目的地まで、車だけでなく、ヘリコプターや次世代モビリティによる移動が可能となるような取組みが必要【複数意見】</li> <li>・神戸空港はウォーターフロントエリアと近接しており、スーパーヨットやクルーズとの連携は大きな神戸の特長・魅力である</li> </ul>